

平成20年度建設副産物実態調査結果

正誤表<平成22年5月14日>

頁	誤 (平成22年3月31日公表)	正 (平成22年5月14日訂正)
8	<p>(4)建設廃棄物、建設発生土のリサイクルフロー(平成20年度 近畿地方)</p> <p>(1)建設廃棄物</p> <p>① アスファルト・コンクリート塊及びコンクリート塊</p> <p>As発生量 300, As搬出量 299, 再資源化施設へ 298, 再生As合材 537, As合材(新材) 27, ⑨As合材利用量 564</p> <p>Co発生量 495, Co搬出量 490, 再資源化施設へ 479, 再生砕石 618, ⑧再生砕石 618, ⑩砕石類利用量 1,350</p> <p>再資源化率 $\frac{⑤}{①} = 99.2\%$ (Asphalt/Concrete blocks) 再資源化率 $\frac{⑤}{①} = 96.5\%$ (Concrete blocks)</p> <p>図12. アスファルト・コンクリート塊及びコンクリート塊のリサイクルフロー ※四捨五入の関係上、合計があわない場合がある。</p>	<p>(4)建設廃棄物、建設発生土のリサイクルフロー(平成20年度 近畿地方)</p> <p>(2)建設廃棄物</p> <p>② アスファルト・コンクリート塊及びコンクリート塊</p> <p>As発生量 300, As搬出量 299, 再資源化施設へ 298, 再生As合材 472, As合材(新材) 42, ⑨As合材利用量 514</p> <p>Co発生量 495, Co搬出量 490, 再資源化施設へ 479, 再生砕石 541, ⑧再生砕石 541, ⑩砕石類利用量 1,350</p> <p>再資源化率 $\frac{⑤}{①} = 99.2\%$ (Asphalt/Concrete blocks) 再資源化率 $\frac{⑤}{①} = 96.5\%$ (Concrete blocks)</p> <p>図12. アスファルト・コンクリート塊及びコンクリート塊のリサイクルフロー ※四捨五入の関係上、合計があわない場合がある。</p>